

事業実績書

団体名	鑄銭司自治会 (鑄銭司まちづくり協議会)
-----	-------------------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

「みんなでつくろう 明るい鑄銭司」をキャッチフレーズに、地域住民と各団体が協力して住みよい地域づくりを推進する。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	長沢池周辺を地域内外の憩いの場として整備		
	事業名	環境美化事業	決算額	371,097円
②	視点	後世に残すべく貴重な資源の発掘		
	事業名	地域資源PR事業	決算額	251,950円
③	視点	地域住民の安全確保のための防災意識の向上と避難行動の徹底		
	事業名	防災活動推進事業	決算額	115,620円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①地域の子どもから高齢者までが参加するこれまでの環境美化活動に加え、地域の11団体が協力して芝桜の草取り水やり、松島のツツジ剪定及び周辺の草刈り、大平山のフジバカマ畑の整地や周辺の伐採などを行い、新しい形での三世代交流を年2回実施した。	◎
②「鑄銭司の風景」をテーマに、鑄銭司の四季折々の美しい風景や幼稚園舎や駅舎の今昔等の写真を掲載した。カレンダーに地域行事を入れたことにより、地域住民に地域行事を知ってもらうことにつながり、自治会活動への理解と協力が得られやすくなった。	◎
③地域住民全員に共通する防災をテーマに、地域全体で防災訓練を実施した。その中で、緊急連絡網の機能確認をはじめ、避難訓練対象地区では過去の災害についての共有化や避難場所を決定する形での訓練を行い、自助・共助の防災活動が実施できた。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

第3次地域づくり5カ年計画の2年目であったが、新型コロナの影響により新年互例会や風鎮祭「盆踊りの夕べ」など、地区民が交流する事業を中止することとなった。その中で、感染対策の工夫をして、ふるさとまつりでの功労者表彰や防災訓練、三世代交流事業などを計画通りに実施できた。また、令和3年度に続きウォーキングの推進を継続実施できたことは、コロナ禍における事業の進め方として今後にはずみがついた。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	4, 583, 183円
事務局の運営体制	<p>(事務員等の雇用人数) 事務局長1名・事務局員3名、計4名体制</p> <p>(運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費</p> <p>(成果・評価) 事務局長1名、事務局員3名が協力して地域づくり業務にあたり、効率的かつ的確な事務局運営を行うことができた。</p> <p>(今後に向けて) 新型コロナにより各部会事業の推進が難しくなっているが、感染対策を講じながら、出来る事業を部会員と事務局が模索する形で実行出来た。今後もこれを継続する。</p>

(2) 地域振興

事業名	地域情報発信事業
事業費	149, 002円
事業概要	<p>(実施内容) 自治会通信・自治会報の内容充実</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) ①750世帯・企業52社</p> <p>(成果) ①自治会通信6回発行・自治会報(総会報告書)1回発行。 ②ホームページへの自治会通信アップロード(6回) ホームページリニューアル ③写真講座開催受講</p> <p>(評価) 地域づくり活動の内容や情報を地区民に周知してもらうため、広報誌やホームページを活用し、広く理解と協力が得られた。</p> <p>(今後に向けて) 分かりやすく、楽しんで読んでもらえる広報紙作成のため、地域に密着した情報収集や情報発信をして行く。また、広報誌作成のための勉強会等にも積極的に参加していく。</p>

事業名	地域振興・交流事業
事業費	353, 494円
事業概要	<p>(実施内容) ①地域行事等の運営の支援 ②地域と企業との交流事業開催</p> <p>(実施時期) ①11月 ②中止</p> <p>(参加人数) ①500人 ②中止</p> <p>(成果)</p> <p>①「鑄銭司ふるさとまつり」に支援を行った。また、ふるさとまつりにおいて鑄銭司地域功労者表彰をおこなった。</p> <p>②新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。</p> <p>(評価)</p> <p>①3年ぶりに感染対策を講じながら実施され、賑わった。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>コロナ禍においても地域と企業との交流ができるよう工夫する。</p>

(3) 地域福祉

事業名	子ども教育・高齢者福祉関係事業
事業費	425, 399円
事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>①子育て環境の整備(子育て支援) ②子どもの自立支援(子育ての集い) ③クリスマスイルミネーションフェスティバル ④認知症サポーター養成講座参加 ⑤認知症声掛け(徘徊)模擬訓練参加</p> <p>(実施時期)①②5月 ③12月 ④9月 ⑤10月</p> <p>(参加人数)③250人 ④ 人 ⑤ 人</p> <p>(成果)</p> <p>①②子どもの自立支援をはじめ、子育て環境の整備、幼稚園・小中学校と地域との連携事業の支援を行った。 ③感染防止対策を行いイルミネーション点灯式を行った。点灯式は子ども会の代表の2名による司会進行のもと、わくわく学級によるハンドベルの演奏・鑄銭司クイズをして楽しんだ。最後にサンタさんがクリスマスプレゼントを配った。 ④⑤高齢者の安心安全が得られるために見守活動の研修をおこなった。</p> <p>(評価)</p> <p>③多くの子ども達の参加があり盛況でした。今年は点灯期間が1週間と短かった。また、装飾が少し地味だった。 ④⑤多くの方が講座や訓練に参加してくれたことで高齢者の安全安心につながる。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>①更に多くの子育て世代との交流の場作りと、幼稚園・小中学校と地域の連携を深める。 ②子ども達がイルミネーションの飾り付けやフェスティバルをより楽しむよう工夫する。 ④⑤多くの方がきめ細かい見守りが出来るよう参加を促す。</p>

事業名	健康づくり事業
事業費	40, 071円
事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>フレイル予防に向けたウォーキング</p> <p>(実施時期)①5月 ②9月 ③11月 ④3月</p> <p>(参加人数)①25人 ②中止 ③中止 ④ 人</p> <p>(成果)</p> <p>記録表に日々歩いた歩数を記入することにより運動量を実感でき、継続的な運動習慣を身に付けることにつながった。</p> <p>(評価)</p> <p>ウォーキングによる運動機能の向上によりフレイル予防につながった。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>天候に左右されることなく、継続的に運動するよう事業を工夫する。</p>

(4)安心・安全

事業名	防犯対策推進事業
事業費	195,780円
事業概要	(実施内容)防犯灯維持管理等 (実施時期)通年 (参加人数)防犯灯81灯及び新規設置1灯 (成果)LED防犯灯を1灯新設するとともに、地区防犯対策協議会と連携し、「青色防犯パトロール」を早朝86回、夜間46回実施したことで、地域内の犯罪抑止力強化につながった。 (評価)地域内の防犯灯は正常に機能を発揮し、地域住民の安心安全につながっている。 (今後に向けて)新入学児童が8人居ることから、防犯灯が新たに必要な所は無いのか、また、不要になった防犯灯が無いのかについて、地域からの情報収集に努める。

事業名	防災活動推進事業
事業費	115,620円
事業概要	(実施内容)防災訓練の実施 (実施時期)11月 (参加人数)67人 (成果)和西区の代表者42名と現地対策本部25名の合計67名が参加する形での避難訓練、その他の地区では情報伝達訓練を実施し、防災学習会として和西区で防災座談会を実施した。座談会では、過去に経験した災害の紹介や、危険個所の確認など有意義な情報共有ができた。 (評価)単位自治会が主体的に災害想定を行い、緊急連絡網の整備や、連絡がつかなかった世帯への安否確認、避難所への誘導など、各地区の実情に応じた防災訓練ができた。 (今後に向けて)新型コロナの動向をみて、救急蘇生法講習を地域で実施する。

事業名	交通安全推進事業
事業費	12,000円
事業概要	(実施内容)秋の全国交通安全運動期間中に、これまで訪問していない地元企業へ交通安全マスコット等の配布をするとともに、交通安全への協力を呼び掛けた。 (実施時期)9月 (参加人数)3人、7企業 (成果)地域サークルの協力により製作した、交通安全マスコット、交通安全コースターを地元企業に持参し、交通事故防止に向けた要請活動を行った。 (評価)地元企業に対して、交通事故防止の協力要請を継続的にすることで、交通安全意識の高揚が図れた。 (今後に向けて)鑄銭司第2団地ができることから、今まで以上に交通量の増加が予測されるため、より一層の交通安全活動を実施する。

(5)環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物)
事業費	4,397,000円
事業概要	(実施内容)単位自治会からの要望申請で道路補修工事及び水路工事等に対応。 (実施時期)通年 (成果)生活道路の舗装5件、農業用水路の改修3件 (評価)生活道路の劣化及び老朽化した水路の修復が実施できた。 (今後に向けて)地域内の要望を把握し、随時対応していく。

事業名	環境美化運動事業
事業費	371,097円
事業概要	(実施内容)①地域一斉清掃活動の推進 ②芝桜の管理など花づくり活動の推進 (実施時期)①11月 ②7月、8月、9月、2月 (参加人数)①50人 ②58人、6人、3人、130人 (成果) ①通学路や歩道に放置されたゴミや空き缶等の回収を実施した。 ②長沢池の芝桜の草取り及び水やり、松島の枯れ枝や枯葉の回収、大平山のフジバカマ畑拡張・整地及び周辺の伐採など大規模な整備を実施した。 (評価) ①環境美化活動を通して企業と地域住民との交流が図れた。 ②地域の子どもからお年寄までが参加し、更に地域内の11団体が協力して、芝桜の植栽や草取り水やりを行うなど、三世代交流が図れた。 (今後に向けて)鑄銭司を訪れる人々が「きれいで花を愛する地域」と感じてもらえ、また行ってみようと思ってもらえるように、美化活動・花のある地域づくり活動を継続する。

(6)地域個性創出

事業名	地域資源PR事業
事業費	251,950円
事業概要	(実施内容) ①地域行事と資源を載せたカレンダー制作 ②史跡看板設置 (実施時期)①3月 ②該当なし (参加人数)①750世帯・51社・14施設 (成果) ①「鑄銭司の風景」と題し、四季折々の鑄銭司の風景・行事・建物の写真と地域の行事を載せたカレンダーを発行した。 (評価) ①地域行事日程を知ってもらうことで、自治会活動への理解と協力を得られやすくなった。また地域の再発見に繋がった。 (今後に向けて) 地域の主要な行事が確認できるカレンダーとして、地域行事や活動に興味もってもらいを参画する人の拡大につなげていく。

事業名	伝統文化の継承事業
事業費	74,997円
事業概要	<p>(実施内容) 伝統芸能伝承活動への支援 (実施時期) 7月 9月 (参加人数) 約150人</p> <p>(成果) 七夕ウイークにおいて、笠踊りとわくわく学級の樽太鼓の共演を行った。また、鑄銭司小学校運動会において小学生全員とボランティアの中学生が笠踊りを披露した。伝承活動の継続と継承者の育成が図れた。</p> <p>(評価) 鑄銭司小学校の教員・生徒や保存会の方々と練習会を開催するなど、伝承活動を継続実施した。</p> <p>(今後に向けて) 運動会やまつりなどで笠踊りをPRする機会を増やし、交流の場を通じて地域の貴重な伝統文化の継承を図る。</p>

事業名	ふるさと歴史勉強会事業
事業費	133,969円
事業概要	<p>(実施内容) ①文化財、史跡を分かりやすく巡る ②歴史講演会の開催 (実施時期) ①通年 ②10月31日 (参加人数) ①6回、延べ74人 ② 54人</p> <p>(成果) ①鑄銭司の文化財や史跡を巡るツアーに参加してもらい、一緒に歩きながら文化財や史跡の説明を聞いてもらった。また、コイン造り体験等で地域の歴史についても学んでもらえた。 ②「大村益次郎と上野戦争の実相」という演題で竹本知行氏の講演会を開催した。多数の受講者があり盛況だった。</p> <p>(評価) ①②講演会やツアーに参加してもらうことで地域内外の方々との交流が図れ、地域の歴史や文化財や史跡に興味を持ってもらい、知ってもらうことで地域の情報発信につながった。</p> <p>(今後に向けて) 今年度盛況であった専門家によるふるさとの歴史を学ぶ講演会や、文化財、史跡を巡るツアー等、魅力あるイベントを企画して、鑄銭司地域内外の方との交流を促進する。</p>

事業名	周防鑄銭司遺跡発掘調査支援事業
事業費	475円
事業概要	<p>(目的) 地域を知り誇りをもって次世代につなぐ (事業内容) 「周防鑄銭司遺跡」の冊子発行の資料収集 (実施時期) 通年 (参加人数) 10人</p>